



～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口
(平成6年5月末現在)

世帯数	8,621世帯
人口	27,597人
男	14,099人
女	13,498人
5月の人口移動	
出生	31件
死亡	8件
転入	118件
転出	97件
婚姻	10件
離婚	7件

編集・発行/西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷/(協)丸正印刷

平成6年度通常総代会



(優良従業員として表彰されたみなさん(一部))

とじて保存すると便利で

平成6年度町商工会通常総代会

町商工会(呉屋定子会長)では、平成6年度通常総代会を5月27日午後、西原町中央公民館ホールで開催しました。

今年度から総代(地区別40人、業種別70人の会員代表)による総会となり、会員多数が参加する中、平成5年度事業報告及び収支決算等をはじめとする第1号議案から任期満了に伴う役員改選などの第3号議案までが審議され、全会一致で承認されました。

さらに、町商工会の組織強化と通り会・商店街の活性化事業や地域経済の活性化を推進することなどを確認しました。

総代会には、平安恒政町長や宮平宗輔町議会副議長、平良栄秀沖縄県商工会連合会参事などが来賓として出席、祝辞を述べました。

呉屋会長はあいさつの中で「組織の強化充実を図り、地域振興に貢献できる商工会を目指して頑張らしましょう」と述べました。

また、総代会終了後には、商工会会員企業の優良従業員43人の表彰があり、ひきつづき懇親会がもたれました。

21世紀を創造する人間性豊かな「文教のまち西原」

町女性団体連絡協議会を結成

町内女性団体のネットワーク

西原町女性団体連絡協議会
結成総会が、六月十四日午後、
西原共同福祉施設二階ホール
で開催され、西原町女性団体
連絡協議会(長崎ノブ子会長)
が結成されました。

これは、町内で様々な分野
にわたって個々に実践・活動
している各種女性団体が一堂
に会して情報を交換しあい、
相互の親睦を図り、関係機関・
団体等と密接な連携を保つと
ともに、女性の地位向上と豊
かで明るい平和な社会づくり



協議会役員の紹介のまよう

に寄与することを目的に設立
された、ゆるやかな横の連携
組織。

今回は町内で活動している
女性団体・グループ九団体に
呼びかけて、会員数は約千八
百人。役員は会長一人、副会
長二人、事務局長一人、理事
若干名、監事二人を置き、任
期はそれぞれ一年。

西原町では、女性に対する
社会的関心の高まりや女性自
身の意識の大きな変化を背景
に、一九九二年九月に「西原
町女性行動計画」(さわふじ
プラン)を策定し、男女共同
参画型社会の実現をめざして
施策の基本方針と体系を明
かにしました。さらに一九九
三年度に策定された「さわふ
じ実施プラン」に基づき、総
合的かつ効率的で具体的な施
策の推進を図っています。

平安恒政町長、城間光雄町
議会議長、大城貴代子沖繩県
女性政策室長らが来賓として
出席、それぞれ祝辞を述べま

就任・受賞激励会を開催

した。

長崎会長はいさつの中で
「ともに手を取り合って女性
の地位向上と豊かで明るい西
原町づくりを進めていきまし
よう」と述べました。

また、結成総会後は、渡久
地トヨ中部農業改良普及所次
長による「地域の誇れる特産
品づくり」を演題とする講演
もあり、参加者は熱心に耳を

傾けていました。

なお、役員は次のとおり(敬
称略)。

▽会長―長崎ノブ子(町商工会
婦人部長)▽副会長―金城ヨ
シ子(町赤十字奉仕団副委員
長)、與那嶺絹子(町婦人連合
会長)▽理事―城間富子(サ
ンライズ農業協同組合西原婦
人部長)、比嘉幸子(町生活改
善グループ会長)、大城常子(町

保育連絡協議会長)、宮城幸子
(町更生保護婦人会長)、阪本
登代子(町母子寡婦福祉会長)、
玉城澄枝(町職員労働組合女
性部長)▽監事―仲宗根好美
(町婦人連合会副会長)、塩川
初枝(サンライズ農業協同組
合西原婦人部副部長)▽事務
局長―新垣洋子(町役場文化
広報課女性係)

平成六年六月

七日午後、町(平
安恒政町長)と
町教育委員会
(與那嶺浩委員
長)が主催して、
町中央公民館で、
就任・受賞激励
会が開催されま
した。

これは、新垣

善一氏が中部医
師会会長に、與
那嶺良榮氏が沖
縄県高等学校体
育連盟会長にそ
れぞれ就任、ま
た、玉那覇文彦

氏が沖繩タイムス芸術選賞
(文学賞)を、田港朝勝氏が沖
縄タイムス教育賞(理科教育)
をそれぞれ受賞したことを祝
い、これからの活躍と発展を
願って開催したもの。

平安町長は主催者あいさつ
の中で、各氏の就任と功績を
讃えた後、「今後も健康に留意
され、さらなる飛躍を」と述
べました。

花束贈呈の後、平敷静男
町文化協会長の乾杯のあいさ
つ、城間光雄町議会議長や與
那嶺浩町教育委員長の激励の
あいさつなど4氏の就任・受
賞を激励しました。

たくさんの方の参加者から激励



與那嶺良榮

玉那覇文彦

田港朝勝

左から新垣善一、與那嶺良榮、玉那覇文彦、田港朝勝の各氏

された4氏とも感激したよう
すでした。また、激励会にひ
きつぎ行われた懇親会で、
懇親を深めていました。

7月「愛の血液助け合い運動」月間(厚生省)

より積極的なPTAをめざして

町P連が平成六年度総会

町PTA連絡協議会(玉那覇康夫会長)では、六月十日午後、町中央公民館大ホールで平成六年度総会を開催しました。

総会では、玉那覇会長あいさつの後、これまでのPTA活動への功績を讃、十四人に感謝状と表彰状が手渡されました。名氏への表彰後には平成五年度会務報告及び承認をはじめとする第一号議案から平成六年度役員の提示と承認までの第六号議案までが審議

され、全会一致で承認されました。

宿泊研修の実施など資質向上をめざした活動への取り組みや「町P連としての年間スローガン」を設けてはどうかといった提案もなされるなど活気に満ちた総会となりました。

また、来賓として平安恒政町長や城間光雄町議会議長らが出席して祝辞を述べ、與那嶺浩町教育委員長が激励のこたえを述べました。

なお、表彰された方々は次のとおり(敬称略)。

《感謝状》

▽瑞慶覧進(前西原東中学校校長)▽喜納徳次(前西原中学校校長)▽下地昭栄(前坂田小学校校長)▽比嘉幸吉(前西原南小学校教頭)▽屋宜宣太郎(前西原小学校PTA会長)▽平良忠夫(前西原中学校PTA会長)▽佐久本聡(前西原東中学校教諭)

《表彰状》

▽米須清順(西原東小学校P

TA副会長)▽宮村和夫(西原小学校PTA監査員)▽翁長勇吉(西原中学校PTA副会長)▽宮里政春(西原中学校PTA校外指導員)▽宮平明美(前西原東中学校PTA副会長)▽名嘉良政(前西原東中学校PTA総務委員長)▽名幸時子(元西原小学校PTA婦人部長)

第1回西原カップ九州高等学校バレーボール大会

実行委員会結成総会を開催

第一回西原カップ九州高等学校バレーボール大会実行委員会(平安恒政会長)の結成総会が、六月九日午後、町役場二階大会議室で開催されました。

これは、八月二十五日から八月二十七日までの三日間にわたり、西原町民体育館を主会場に開催される「第一回西原カップ九州高等学校バレーボール大会」(以下「大会」という)は、バレーボール競技種目をさらに普及発展させることにより、広く町民並びに県民の健康維持・体力増進・競技力の向上を図り、併せて青少年の健全育成と地域間交流に寄与することを目的とするもの。結成総会では平安恒政町長あいさつ、上間明町文化広報課長によるこれまでの経過報告などが行われた後、さっそく大会の実施要項や実行委員会会則の審議、役員選出、今後の取り組みなどについて話し合わせ、原案どおり可決承認されました。

今後は、企業協力会などの結成呼びかけや実行委員会の下部組織として各部会を設置し、それぞれ計画書を作成して実行していく予定です。

なお、実行委員会役員は次のとおり(敬称略)。

▽顧問(二人)―城間光雄、與那嶺浩

▽会長(一人)―平安恒政

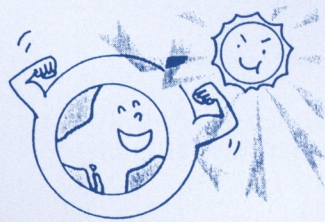
▽副会長(二人)―野島英秀、仲里恒雄

▽常任委員(若干名)―城間盛光、宮城義昇、翁長良成、赤嶺正信、呉屋定子、與那嶺絹子、稲福恭助

▽監事(二人)―呉屋實、仲宗根好美



結成総会であいさつする平安恒政会長





町赤十字奉仕団、総会開催

町赤十字奉仕団(儀間信子委員長)は、5月30日午後、町役場2階大会議室で平成6年度定期総会を開催しました。

団員約25人と役員が参加した総会では、平成5年度の活動経過や決算・監査報告、平成6年度事業計画や予算などが審議され原案どおり可決承認されました。

総会に先立ちあいさつした翁長正貞町収入役(平安恒政西原町赤十字分区長代理)は「献血の推進はもちろんのこと赤十字社員の増強や青少年への意識啓発など、明るく住みよいまちづくりのためにご協力いただきたい」と激励しました。

町赤十字奉仕団では、新規事業として、蘇生法の勉強会やねたきり老人看護講習会、老人施設訪問など積極的に取り組んでいく予定です。

また、今年度から新たに監事1人を置くことになり、それに伴う規定の改正もありました。

なお、西原町赤十字奉仕団役員は次の通り(任期は2年、敬称略)。

▽委員長＝儀間信子▽副委員長＝金城光子、大城富士子、金城ヨシ子▽監事＝喜納光子
▽事務局＝宮平苗子



【おわびと訂正】

◎先月号(第268号)の広報にしはら5頁の平成6年度町民生委員・児童委員協議会総会の文中で、役員名に誤りがありました。おわびして訂正します。

▷副総務一宮城幸子、宮平昌信



6月10日は商工会の日

西原町商工会(呉屋定子会長)は、6月10日、坂田と小那覇の2ヵ所のスーパー駐車場で花の種子の配付を行いました。

これは、「6月10日が商工会の日」ということにちなみ、商工会を町民にもっとピーアールして知名度を高めることで地域の活性化を促進しようと企画されたもの。

菊など7種類約6千個を配付、商工会の日を町民にピーアールしました。買い物に来た町民の方も思わぬプレゼントににっこり。



町青少協平成6年度総会

町交通安全推進協議会(平安恒政会長)は、6月13日午後、町役場2階会議室で、平成6年度総会を開催しました。

総会は、城間光雄町議会議長の開会のことばで始まり、平安会長あいさつ、交通安全功労者表彰、議事の審議・承認などが行われました。

交通安全功労者として3団体・個人2人にたいし、表彰が行われました。

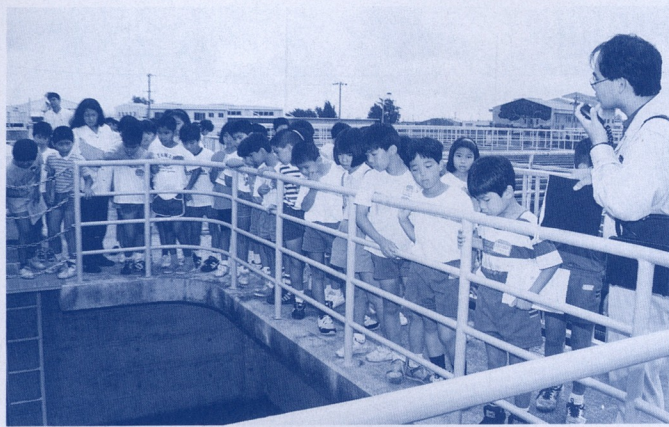
なお、表彰された方々は次のとおり(敬称略)。

《団体の部》

▽西原台団地自治会(津波古元義自治会長)▽小橋川自治会(宮城一枝自治会長)▽棚原自治会(宮城秀功自治会長)

《個人の部》

▽奥浜末子(西原町交通安全母の会)
▽銘莉隆(オキコ株式会社)



水は命の元、大切にね

水道週間(6月1日～6月7日)の一環として、町役場水道課では、町立4小学校の4年生494人を対象に6月2日・3日・6日・7日の4日間、西原浄水場見学を実施しました。

国や県の管理するダムから各家庭に送られてくる水について、ダムや浄水場、増圧ポンプなどの役割や仕組みなどを映写フィルムや模型、浄水場内の施設見学を通して学びました。

子どもたちは、「沈殿池の泥や砂が水に混ざることはないのですか?」、「浄水場では何人が働いていますか?」など、真剣に質問していました。

いよいよこれから夏本番、今回貴重な水について学んだ子どもたちも、各家庭での節水に協力してくれることでしょう。

水道への理解を訴え、節水パレード

町民に、水道への理解と関心を高め、水資源の大切さをアピールしようとして6月1日午後、町(平安恒政町長)主催の町内節水パレードが行われました。これは、第36回「水道週間(6月1日から6月7日まで)」にちなんで行われたもの。

パレードに先立ち出発式が行われ、あいさつの中で平安町長は「パレードで町民の節水意識の啓発を行ってほしい」と述べました。

パレードでは、町役場水道課や給水工事指定店12社の車輛14台が、飾り付けや横断幕等を掲げ町内をパレードしました。

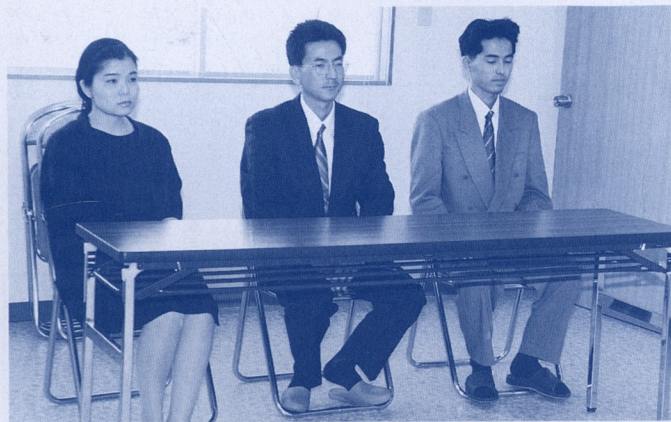


町シルバー人材センター職員に採用辞令交付

5月20日午前、西原町シルバー人材センター(城間期一理事長)の新規採用職員の辞令交付式が、同センターで行われました。

採用されたのは、大田紀伊子さん(庶務、経理担当)、小波津政春さん(業務担当)、石川眞治さん(業務担当)の3人。

比嘉貞宗事務局長あいさつの後、さっそく城間理事長より辞令の交付が行われました。城間理事長はあいさつの中で「高齢化社会を迎えている今日、ますます本センターの役割は重要になります。実績を挙げるよう、若い力を発揮して頑張ってください」と激励しました。



町長が保育所訪問

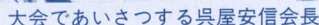
児童福祉週間(5月5日～11日)にちなみ、平安恒政町長は5月23日・26日の2日間、町立2保育所及び4認可保育園を訪問し園児を励ました。

さざなみ保育園(宮城邦子園長)であいさつした平安町長は「よい子のみなさんが元気になっているか見に来ました。仲良く遊んで下さい」と激励しました。

園児たちは、おゆうぎや歌などを歌い歓迎してくれました。

平安町長は、園児たちとの交流後は、保育園(所)の現状や課題などを関係者から聞いていました。





平成六年度事業計画などを承認

大会には、小川
良夫町助役（平安
恒政町長代理）、城
間光雄町議会議長
宮平吉太郎町社会
福祉協議会会長、
池原昌徳中部地区

高齢化社会に向けて
事業の安定的な発展を

呉屋会長はあいさつの中で
「健康に留意しながら明るい

地域社会づくりに貢献して
こう」と述べました。

なお、来賓祝辞で小川助役
は「西原町では、在宅福祉の
充実を図るための町老人保健福
祉計画を策定したり、高齢者
の社会参加を推進するために町
シルバー人材センターを設置
するなど老人福祉の充実に努
めています。事業の推進には
町の地域福祉に日頃から関わ
っている老人クラブの積極的
な活動が不可欠です。これか
ら、お力添えをいただきたい
」と激励しました。

*その他、随時、各専門部長会議を行う。

▽副理事長Ⅱ小川良夫

沖縄県商工労働部長、平安恒政町長、城間光雄町議会議長らが来賓として出席し、祝辞を述べました。

なお、理事長と副理事長は次のとおり（敬称略）。

▽理事長Ⅱ城間期一



西小PTAが給食試食会

西原小学校PTA(大城誠一会長)は、六月三日、同校体育館で、給食試食会を行いました。これは、日頃学校で子どもたちが食べている給食を父母に食べてもらうことで、給食についての理解を深め、食事の大切さを考えてもらおうと開催したもの。

配膳された給食を食べたあとは、西原小学校給食共同調理場の栄養士が、給食に使われている材料や栄養のバランスを取り上げ、「学校での給食残量調査から、豆類や野菜炒



めを嫌う子どもが多い。子どもが好きなからという理由だけで食事は与えないで、大人になり、やがて親になっていくといった将来のことも考えた食事の工夫を」と訴え、参加した約百二十人の父母のみなさんもしきりにうなずいていました。

また、宮城次郎町学校給食共同調理場所長も給食費の徴収や使途、家庭での給食教育の重要性と必要性を訴えました。

参加したある母親が「(給食が)とってもおいしい。子どもたちがもっと食べるよう、家庭での食事も工夫が必要だと感じた。このような催しを再度企画してほしい」と話していたように、今回の給食試食会は好評だったようです。また、六月四日には坂田小学校でも給食試食会が行われました。



がんばってます—(21)

療養保育

チャンプルーズを 応援してください。

毎週月曜日の十時から二時間、町社会福祉センター研修室で、療養保育チャンプルーズが行われています。

これは、町民で障害を持つ子どもたちとその親が作っているサークルで、町役場保健衛生課の保健婦も参加しており、平成六年二月にできたばかり。

発足者の一人であるサークル員Aさんは、「これまでは、浦添市の「たんぼぼ園」という療養保育を行っている母子通園施設に約一年半ほど通っていました。そのうち、子どもも三歳になり、西原町の保育園に通うようになりました。直接にはたんぼぼ園の先生から『西原町にも同じような境遇にいて悩んだり途方にくれている方がいらっしゃるかもしれない。是非、このような施設をつくって、子どもた



歌や踊りを通して、子どもたちの反応を引き出す—チャンプルーズの活動のようす—

どを中心に療養保育やサークル員同士の勉強や情報交換をしたりしています。

障害のある子どもたちでも、早い時期に療養保育を行えば程度も軽くできるといふことです。

ちの成長を促す環境をつくって下さい」といわれたから」と設立の動機を語ってくださいました。Aさんも、「たんぼぼ園」は、浦添市民でなければならぬいきまりなので住所を移して通っていたそうで、経済的にも精神的にも大変だったようです。

そこで、障害児を持つ親同士が悩みを打ち明けたり、相談・学習する場の必要性を強く感じ、町役場や同じ境遇の方々に呼びかけ、「療養保育チャンプルーズ」としての活動が始まりました。ここでは、「たんぼぼ園」で学んだ事な

また、「普通児なら一カ月でできることが三カ月や一年かかるからといって、親があせったり、あきらめたりしてはいけません。自分から進んで関わり、子どもの反応を引き出して下さい」という保健婦の言葉には、子どもの障害の有無を問わず、子を持つ親として共通の姿勢が求められているようでした。

なお、療養保育チャンプルーズでは、手書きの会報を発行しています。詳しくは、西原町役場保健衛生課保健婦

(☎九四五—五〇一三)まで

お問い合わせ下さい。



表彰された優良農家のみなさん

優良農家を表彰、激励

第5回町農家の集い

する農家のみなさんが一堂に会し、親睦と交流を深めて、農業の効率的な推進を図り、農業の振興発展に寄与するこ

町(平安恒政町長)及びサンライズ農業協同組合(喜納宏組合長)共催による「第5回西原町農家の集い」が、六月八日午後、町中央公民館で盛大に開催されました。

これは、本町の農業に従事

とを目的に開催したもの。集いでは、喜納サンライズ農業協同組合長の開会あいさつ、平安恒政西原町長の主催者代表あいさつの後、優良農家への表彰状の授与が行われました。

また、土地安吉中部農業改良普及所所長と宮平宗輔町議会副議長が来賓のあいさつをしました。

なお、優良農家として表彰された方々は次のとおり(敬称略)。

- 《さとうきび優良農家》
- ▽田場盛正(字池田七百五十四番地)
- ▽與那覇榮光
- 《花卉優良農家》
- ▽稲福 功(字小橋川七十九番地)
- 《野菜優良農家》
- ▽石原昌一(字上原百二十五番地)
- 《畜産優良農家》
- ▽仲宗根幸一(字幸地百二十三番地)
- 《農林水産部長賞》
- ▽稲福 功(字小橋川七十九番地)

「'94 県産品奨励月間」のお知らせ(平成6年7月1日~31日)

奨励月間標語「もっと広く もっと身近に 県産品」

7月は県産品奨励月間です。県では、昭和59年7月に「県内企業への優先発注及び県産品の優先使用基本方針」を策定し、毎年7月を「県産品奨励月間」として位置づけ、産業界、消費者、行政が一体となった県産品使用奨励運動を実施しております。

昨年より7月1日を「県産の日」と設定し、県産品使用奨励の街頭キャンペーンを皮切りに、より充実した運動を展開しています。月間中は、一般公募によるふるさと企業訪問、物産展や講演会の開催、関係機関への要請行動等、各種の関連事業を集中的に展開し、県産品の良さをご理解いただくとともに、県産品使用の拡大を図り、本県産業の振興に貢献するよう努めています。

本年は、「もっと広く もっと身近に 県産品」の標語のもとに、一段と強化した取り組みを実施しています。

県民の皆様には、本月間運動の趣旨をご理解のうえ、これまで以上に県産品をご愛用していただきますようお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、沖縄県工業連合会(電話833-1349)または沖縄県商工労働部工業振興課(電話866-2337)までお問い合わせ下さい。

お知らせ
でーびる



案内・募集

まちづくりとリサイクル講演会のお知らせ

- 演 題 「ごみは、すてきな魔法つかい」
- 講 師 松田美夜子氏
- 日 時 1994年7月26日(火) 午後7時~午後9時
- 場 所 西原町中央公民館

私たちは、なぜこんなに使い捨てることに平気になったのだろうか。豊かさを求めすぎて、破目をはずしてはいないだろうか。毎日、出している「ごみ」の中から再資源化できる物を分別収集し、リサイクルすることによって子どもたちに豊かな未来を引き継ぐべく、みんなで考える機会にしましょう。町民多数の参加を呼びかけます。

※お問い合わせは、町役場保健衛生課(☎945-5013)まで。

7月20日 海の旬間(~31日・運輸省、海上保安庁ほか)

ご・存・じ・で・す・か。

郵送による謄・抄本の請求手続を

できるもの

- ★土地・建物の謄本・抄本
- ★会社（株式会社・有限会社等）の謄本・抄本
- ★法人（協同組合・宗教法人等）の謄本・抄本

どこへ

- ★土地や建物、会社等の所在地を管轄している法務局（登記所）へ請求してください。
- ★管轄登記所は最寄りの法務局へお問い合わせください。

どのように

- ★下記のものを同封して請求してください。

1. 申請書 申請人の住所氏名、請求する物件（例えば、土地の場合は所在地番を、建物の場合は所在地番、家屋番号又は所有者名）を記入してください。
2. 手数料 謄・抄本いずれも1通 800円です。ただし、1通の枚数が10枚を越える場合はその越える枚数5枚までごとに200円加算されます。料金は登記印紙で納付してください。登記印紙は登記所、最寄りの印紙売りさばき所又は郵便局でお求めください。
3. 返信用切手 重量によって料金が異なります。おおよそ謄本2通までは定形郵便物(80円又は90円)となりますが、料金が不足する場合がありますのでおおめに同封してください。
4. 返信用封筒 送付先のあて名を記入願います。

◎請求手続でわからないことがありましたら、最寄りの法務局(登記所)へお問い合わせください。

那 覇 地 方 法 務 局 ☎(098) - 854 - 7950

手話サークル開催要綱

1、目 的

国際障害者年を契機とし障害者に対する社会の理解と認識は高まり社会参加も目覚ましいものがあるなか、日常社会では聴覚障害者に対する配慮が希薄であり安心して生活を営むためにはまだまだ厳しい状況にあります。

そこで、手話サークルを通し聴覚障害者の理解を深めるとともに、豊かな生活圏を広げ文化的な生活が営まれるよう情報提供の扶助をするとともに手話ボランティアの養成を図りたいと思います。

- 2、開催期間 平成6年7月26日～平成6年9月27日 毎週火曜日 10回
午前10:00～午前11:30（1時間30分）
- 3、場 所 西原町社会福祉センター
- 4、主 催 西原町社会福祉協議会
- 5、費 用 テキスト代は、自己負担
- 6、募集人員 20名
- 7、受付期間 平成6年7月2日(土)～12日(火)まで
電話でも可、但し定員に達し次第締め切らせて頂きます
- 8、受講者資格 町内在住の方又は町内事業所に勤務されている方
- 9、申 込 先 西原町社会福祉協議会
☎945-3651、946-6777

中国上海国際交流書道展の旅 ＝ 参加募集 ＝

昨年中国上海で行なわれました国際交流展の出品書作展を去る1月22日から1週間、西原町中央公民館で再現し開催しましたところ、町民はもとより近隣の市町村をはじめ遠くは具志川市、読谷村からも参観に来られるほど大盛況でした。

つきましては本年も引き続き下記の日程で交流書道展の旅を催したいと思いますので、主旨に賛同され関心を持たれる町内の皆様が参加下さいますようお願い致します。

期 間：平成6年7月28日～8月3日(6泊7日)

上海、無錫、南京、黄山

旅 費：222,000円(成人)

尚詳細についてのお問い合わせは

西原町文化協会書道部 久高秀山まで ☎946-4192

いしじ

「平和の礎」に刻銘するための

戦没者名簿を

「縦覧」します

町では県からの依頼により、「平和の礎」に刻銘するための全戦没者調査を進めてまいりましたが、このほど全戦没者名簿がまとまりましたので、下記のとおり縦覧します。

「縦覧」は調査もれや、誤字、脱字がないかどうかを確かめていただくために自由に御覧いただくものです。より正確な名簿を作成するためにも1人でも多くの関係者が縦覧していただきますよう御協力をお願い致します。

記

- 期 間……平成6年7月4日～15日まで
- 場 所……西原町役場 福祉課

高校卒業程度

平成6年度

国家公務員募集

Ⅲ種試験受験案内

(初級係員等を採用するための試験)

★受付期間

7月1日(金)～7月8日(金)

◎郵送された申込書は、7月8日までの消印のあるものに限り受け付けます。

◎受付時間 9時～17時(土曜日、日曜日を除く。)

★受験資格

職 種	受 験 資 格
行政事務A・行政事務B 電気・機械・土木・建築 農業・農業土木・林業	昭和46年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた者
郵政事務A・郵政事務B	昭和44年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた者
税 務	昭和49年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた者

この試験を受けられない者
(1)日本の国籍を有しない者
(2)国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
●禁治産者、準禁治産者
●禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者、その他その執行を受けることがなくなるまでの者
●一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

★試験日・試験地

試 験	試 験 日	試 験 地
第1次試験	9月11日(日)	那覇市・平良市・石垣市 (受験に便利な1市を選んでください。)
第2次試験	10月19日(水)～10月28日(金)に行いますが、試験日時及び試験場は、第1次試験合格者に通知します。	

交通遺児等への育成資金の貸付けのご案内

自動車事故によって、働き手が亡くなったり、又は重度の後遺障害が残ったりしたために生活にお困りの家庭の遺児等の健全な育成を図るため、当センターでは、遺児等を対象に次により育成資金の貸付けを行っております。

＊貸付対象者＝自動車事故により死亡又は重度の後遺障害の残った方の子供(0才から中学校卒業までの者)。

＊貸付期間＝貸付決定時から中学校卒業まで。

＊貸付金額＝一時金(当初だけ)14万9千円、月額1万9千円。入学支度金(小・中学校入学時)4万2千円。

＊返還期間＝中学校卒業後20年以内の均等分割返還。
(高校、大学等への進学者は、卒業まで返還開始を猶予)

申請・お問い合わせについては、

自動車事故対策センター沖縄支所
那覇市前島2-21-13(ふそうビル6階)
でんわ(098)862-8667まで。

●明るい選挙で住みよい町づくり●

西原町議会議員選挙

投票日は平成6年

9月11日(日)です。

★任期満了による西原町議会議員選挙が平成6年9月11日に行われます。

★貴重な一票を無駄にしないように皆さんそろって投票しましょう。

○投票時間／午前7時～午後6時

○告示日／平成6年9月6日

○名簿縦覧／平成6年9月6日～7日まで

○住所要件／平成6年6月5日までに転入届をした者で

投票日まで引き続き町内に居住している者

○年齢要件／昭和49年9月12日までに生まれた者

◎立候補予定者事務説明会

日時／平成6年7月25日(木) 午前10時

場所／町役場2階大会議室

※詳しくは町選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。

TEL 945-5011 (内線115)

西原町教育相談室からのお願い

一緒に語り合い、

協力し合い解決してみませんか。

時代とともに子供たちをとりまく環境は大きく変わり、受ける影響も、テレビ、ラジオ、週刊誌、貸しビデオ、ゲーム機、自動販売機等複雑多岐に亘り行動の現れ方にも性格上からくる反抗、わがまま、金銭乱費、深夜徘徊、無断外泊、家出、飲酒、喫煙、シンナー吸引、また、更に神経症的登校拒否や怠学による不登校等、親を苦しめ、教師を悩ませている事例は増加傾向にあります。

本町相談室もこのような問題に対し、親や教師、他の専門機関との連携を密にしながらその解決に取り組んで参りました。平成5年度は、幸いにして親の理解と協力で相談件数42件のうち33件(内12件無事中学校卒業)が解決し、9件が継続指導という成果をあげることができました。

親御さんは大変悩みながらも相談には消極的、遠慮がちなどころがあります。どうぞ心の負担を打ち開けて頂き、少しでも解決へのお手伝いができればとお待ちしております。

教育相談員一同

1. 相談日……毎週 月・水・金 14:00～18:00まで

2. 場所……西原町教育相談室(町水道庁舎2階)

電話 945-3655(内線 510)

3. 相談員……城間期一・野島英秀・屋良恵子

※電話相談にも応じます。



お済ませでしょうか？ 児童手当の現況届

児童手当の受給者の方は、毎年6月30日までに養育の状況などを確認するため、現況届を出す必要があります。

もし、届書を出さないと受給資格があっても、6月以降の手当を受けられなくなることがありますのでご注意ください。

まだ届出を済ませてない受給者の皆さん、お早目に手続きを！

なお、詳しいことは西原町役場福祉課へお問い合わせ下さい。

☎945-5311 児童手当係まで



不正改造車排除運動実施中

交通安全と公害防止のために
しない させないクルマの不正改造!!

自動車の安全性の確保はもとより、排出ガスや騒音など、社会の大きな迷惑となっている不正改造車。とても残念なことです。人より目立ちたいから、荷物をたくさん積みたからなどの理由で、自動車を不正改造してしまう人たちがまだいます。このような不正改造車を排除するためには、自動車使用者はもとより、自動車に関係するすべての方々に「不正改造をしない、させない」という意識を持っていただくことが大切なのです。



運輸省

7月(JUL.) 行事・祭事予定

- 1日(金) ○町社協食事サービス(8日、15日、22日、13:00、社会福祉センター)
 2日(土) ○町役場閉庁
 ○手話サークル受付(～12日、町社協)
 ○救急法講習会(14:00、西原児童館)
 ○西原町ソフトテニス発展大会(～3日)
 3日(日) ○第14回町民テニス選手権大会(10日、南西石油コート)
 ○各区対抗野球大会
 4日(月) ○住民健診(16歳以上で学校や職場で健診を受けていない町民が対象、
 6日、8日、11日、15日、20日、22日、25日、29日、9:00～10:30、各字公民館)
 ○七夕かざり作り(～6日、15:00、西原東児童館)
 5日(火) ○3歳児健診(H3.3.18～H3.4.28生まれ、13:30～14:15、社会福祉
 センター)
 ○七夕まつり(15:00、西原児童館)
 6日(水) ○心配ごと相談 14:00～17:00(13日、20日、27日、社会福祉センター)
 8日(金) ○文化協会総会
 9日(土) ○町役場閉庁
 ○お楽しみ映写会(町中央公民館)
 13日(水) ○離乳食実習(乳児、13:30、町中央公民館)
 16日(土) ○青少年健全育成協議会町民総決起大会
 ○町役場閉庁
 ○映写会(14:00 西原児童館)
 17日(日) ○各区対抗バスケットボール大会
 20日(水) ○1学期終業式
 21日(木) ○1歳6カ月児健診(H4.12.12～H5.1.6生まれ、13:30～14:15、
 町中央公民館)
 ○プール開放
 23日(土) ○町役場閉庁
 24日(日) ○各区対抗卓球大会
 ○各区対抗バレーボール大会
 25日(月) ○少年少女リーダー教室
 27日(水) ○道路排水愛護デー
 30日(土) ○町役場閉庁
 31日(日) ○各区対抗ボウリング大会
 ○各区対抗ソフトボール大会

8月(AUG.) 行事・祭事予定

- 1日(月) ○町民憲章推進協議会総会
 2日(火) ○3歳児健診(H3.4.29～H3.5.27生まれ、13:30～14:15、社会福祉
 センター)
 3日(水) ○心配ごと相談 14:00～17:00(10日、17日、24日、31日、社会福祉センター)
 4日(木) ○山梨県交流事業(受入～6日)
 5日(金) ○町社協食事サービス(12日、18日、26日、13:00、社会福祉センター)
 ○ジュニアピースメッセンジャー
 6日(土) ○町役場閉庁
 7日(日) ○小那覇綱引き

※都合により日程を変更することがあります。

消防設備士試験の実施について

試験の日時 平成6年9月4日(日) 午前10時
 試験の場所 宜野湾市……沖縄国際大学 (他に平良市、石垣市)
 受付期間 平成6年7月25日(月)～7月29日(金)
 願書用紙等 (財)消防試験研究センター沖縄県支部、各消防本部
 配置先 宮古・八重山支庁総務課及び沖縄県消防設備保守協会
 申請先 (財)消防試験研究センター沖縄県支部
 (問合せ) 〒900 那覇市旭町14番地 自治会館5F
 TEL (098) 867-5332

・税務職員(税務大学校生)募集・

◆採用試験の概要

＜受験資格＞ 昭和49年4月2日～昭和52年4月1日生まれの方

＜試験の程度＞ 高校卒業程度

＜受験申込受付期間＞

平成6年7月1日(金)～7月8日(金)までに人事院
 沖縄事務所へ。なお、申込用紙などは上記のほ
 か、沖縄国税事務所、各税務署にあります。

＜試験日と試験内容＞

第1次試験…平成6年9月11日(日) 教養試験、
 適性試験及び作文試験

第2次試験…平成6年10月19日(木)から10月28日
 (金)までの間の1日、人物試験及び
 身体検査

＜合格者発表＞ 第1次試験合格者発表…10月14日(金)

最終合格者発表…11月21日(月)

掲示場所…人事院沖縄事務所

＜問い合わせ先＞

詳細についてお尋ねになりたい場合は、沖縄国
 税事務所の人事課へご照会ください。

☎867-3101 内線516

7月27日は道路排水愛護デー

1日共同作業で環境美化の気運を!

快適で明るく住みよい町づくりを推進するため、町で
 は、7月27日(水)を『道路排水愛護デー』と設定し、町内
 の道路や排水などを清掃する共同作業を実施いたします。

これは、地域の環境美化に関心を深め、道路排水や河
 川海岸愛護の心を育て、町民ぐるみで住みよい環境づく
 りを推進しようとするもので、今年で12回目を迎えます。

「道路排水愛護デー」では、

1. 内間～小那覇線

2. 小波津川

3. 海浜等

4. 幸地川、徳佐田川



を中心に、町内各事業所や各種団体、および役場が一致
 協力して共同作業を行うことになっています。

※詳しいことについては、

町役場土木課へお問い合わせ下さい。

☎945-4415

わたしたちは、勤労感謝の心を養い、物を大切にしましょう。(町民憲章)